

「夢を育てる」

まもなくやってくる「春」に備えて、皆さんは「なりたい自分」をイメージしながら、大きな夢を抱き、夢につながる小さくても実現可能ないくつかの目標を考えたことと思います。自ら抱く夢に思いを巡らし、実現に向けての目標を考えることはとても大切なことです。それはすなわち「夢を育てる」ことへの第一歩なのです。

「目標」は「夢」を実現させるための大切な「手段」です。大きな夢は、何層にも積み重ねられた、小さな目標の連続体となつてつながっています。また、どんな人の「夢」も、抱いた最初は、小さくて弱々しい「苗木」のようなものです。夢にはいつも手入れをしていないと、ただ持っているだけでは、いつの間にか枯れてしまう習性があります。

小さくても実現可能な毎日の目標、そして1週間、1ヶ月、1年間の目標をたてて、1つ1つクリアしていくことが「夢」へ絶えず水や栄養を送り、夢を育てていることになるのです。

皆さんは、それぞれに「叶えたい夢」を叶えるため、志をもって入学し、本校で6年間お互いに切磋琢磨して学び合う大切な仲間同士です。お互いに「夢」を尊重し「夢」を追いかけるために声を掛け合い、励まし助け合う、そんな温かい心が通い合う錦丘中学校であって欲しいと願っています。

3学期は、各学年の仕上げの学期であり、次なる学年につなげるための充電期間として重要な意味を持っています。皆さんにとってこの3学期が、やってくる「春」に備えた充実した成長の3学期となるよう、落ち着きと活気のある中高一貫教育校をつくっていきましょう。

校長